

神戸市外国語大学 学術情報リポジトリ

福寫教隆履歴・研究教育業績

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2017-11-30 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://kobe-cufs.repo.nii.ac.jp/records/2296

This work is licensed under a Creative Commons
Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0
International License.



福嶋教隆 (Noritaka FUKUSHIMA)

履歴・研究教育業績



(2017 年 4 月 5 日現在)

1. 学歴

- | | |
|------------|---|
| 1970 年 4 月 | 大阪外国語大学外国語学部イスパニア語学科入学 |
| 1974 年 3 月 | 同上卒業 (文学士) |
| 1974 年 4 月 | 大阪外国語大学外国語学研究科イスパニア語学専攻修士課程入学 |
| 1976 年 3 月 | 同上修了 (文学修士) |
| 1986 年 9 月 | マドリード大学 (Universidad Complutense de Madrid) 言語学部 (Facultad de Filología) スペイン語学科 (Departamento de Filología Española) 大学院博士課程入学 |
| 1992 年 6 月 | 同上修了, 博士論文審査合格 (言語学博士 Doctor en Filología) |

2. 職歴

- | | |
|------------|--|
| 1976 年 4 月 | 天理大学外国語学部イスパニア学科助手就任 |
| 1979 年 4 月 | 同上講師昇任 |
| 1982 年 4 月 | 神戸市外国語大学外国語学部助教授就任 |
| 1986 年 9 月 | マドリード大学 (スペイン) へ在外研究員として留学 (～1987 年 8 月) |

- 1991 年 4 月 オルテガ研究所(スペイン)へ交換教員として派遣(～1992 年 3 月)
- 1995 年 4 月 神戸市外国語大学外国語学部教授昇任
- 1995 年10月 アルカラ大学(スペイン)へ交換教員として派遣(～1996 年 3 月)
- 1999 年 5 月 アルカラ大学へ交換教員として派遣(～1999 年 6 月)
- 2003 年 4 月 アルカラ大学へ交換教員として派遣(～2003 年 7 月)
- 2007 年 4 月 アルカラ大学へ交換教員として派遣(～2007 年 7 月)
- 2014 年 4 月 アルカラ大学へ交換教員として派遣(～2014 年 7 月)
- 2017 年 3 月 神戸市外国語大学外国語学部を定年退職

3. 所属学会

日本イスパニヤ学会(2008～2010 年 会長)

日本ロマンス語学会(2015 年～現在 会長)

スペイン王立学士院(2016 年～現在 外国人会員 (Académico correspondiente extranjero de la Real Academia Española))

日本言語学会, 日本語学会, 日本語文法学会, 日本フランス語学会, The American Association of Teachers of Spanish and Portuguese, Asociación de Lingüística y Filología de América Latina

4. 研究教育業績

* 「共著」と断りのないものはすべて単著。

【著書】

- 1990 *Indicativo y subjuntivo*, Ignacio Bosque (ed.), Taurus, Madrid. 共著 (VI “Sobre la cláusula superregente”, pp.164-179, 435-436 担当)。
- 1990 『講座 日本語と日本語教育 12 言語学要説(下)』, 近藤達夫・編, 明治書院。共著(「スペイン語と日本語 —間接影響表現の対照—」, pp.197-218 担当)。
- 1994 『日本語とスペイン語(1)』, 国立国語研究所・編, くろしお出版。共著(「「のだ」と es que」, pp.57-82, 「概観: 文法」, pp.191-206 担当)。
- 1995 『中級スペイン文法』, 山田善郎・監修, 白水社。共著(「6. 副詞」, pp.121-130, 「18. 動詞 — 法」, pp.332-351, 「21. 文の種類」, pp.415-423, 「表現 6. 丁寧」, pp.486-495, 「表現 13. 使役, 知覚」, pp.535-539 担当)。
- 1997 『日本語とスペイン語(2)』, 国立国語研究所・編, くろしお出版。共著

- (日本語とスペイン語の引用と語法」, pp. 115-142, 「文法」, pp. 235-244 担当)。
- 1999 『スペイン語の世界』, 寺崎英樹, 山崎信三, 近藤豊・編, 世界思想社。共著 (「5. スペイン語の叙法」, pp. 75-94 担当)。
- 2000 『日本語とスペイン語 (3)』, 国立国語研究所・編, くろしお出版。共著 (「日西モダリティ対照研究序説」, pp. 187-210, 「国内刊行のスペイン語学関連書 (近年)」, pp. 279-312 の 4 分の 1 を担当)。
- 2002 *Lesser-used Languages and Romance Linguistics*, Tullio de Mauro, 菅田茂昭 (eds.), Bulzoni, Roma. 共著 (「*Jabón y jabon*」, pp. 61-70 担当)。
- 2003 『日本語話者のスペイン語習得に関する研究』, Montserrat Sanz (代表), 福嶋教隆, 神戸市外国語大学。共著 (第 1 章「日本語話者を対象とするスペイン語教育の動向」, pp. 1-34 担当)。
- 2004 『主題の対照』, 益岡隆志・編, くろしお出版。共著 (「第 7 章 スペイン語の主題に関する記述的研究」, pp. 129-148 担当)。
- 2004 『スペイン語文法課題の検索データバンク』, 高垣敏博 (代表), 共著。平成 13~15 年度科学研究補助金 (基盤研究 (C)) 研究成果報告書 (課題番号 13610639), 東京外国語大学, 358Pp. (調査用例文選定の 4 分の 1 を担当)。
- 2006 『より良いスペイン語教育をめざして』, 福嶋教隆 (代表), 西川喬, 宮本正美, Montserrat Sanz, Santiago Rodríguez, Roger Civit, 神戸市外国語大学。共著 (「4. ¿Cómo enseñar el subjuntivo?」, pp. 65-88 担当)。
- 2010 『現代スペインの諸言語に関する統語的研究』, 福嶋教隆 (代表), 長谷川信弥, 浅香武和, 吉田浩美, 共著。平成 19~21 年度科学研究補助金 (基盤研究 (C)) 研究成果報告書 (課題番号 19520359), 神戸市外国語大学, 216Pp. (全体の 4 分の 1 を担当)。
- 2012 *Japón y España: acercamientos y desencuentros (siglos XVI y XVII)*, María Jesús Zamora Calvo (ed.), Gijón: Satori. 共著 (「Sobre la traducción de la literatura japonesa al español」, pp. 93-110 担当)。
- 2013 『現代スペインの諸言語の語彙に関する対比的研究』, 福嶋教隆 (代表), 長谷川信弥, 浅香武和, 吉田浩美, 共著。平成 22~24 年度科学研究補助金 (基盤研究 (C)) 研究成果報告書 (課題番号 22520440), 神戸市外国語大学, 188Pp. (全体の 4 分の 1 を担当)。
- 2014 *El español y el japonés*, 神戸市外国語大学研究叢書 53, 神戸市外国語大学, 190Pp.。
- 2014 *Presencias japonesas. La interacción con Occidente en la literatura y las otras artes*, Ovidi Carbonell i Cortés (ed.), Universidad de

- Salamanca. 共著 (“Las expresiones de rol — un estudio contrastivo entre el español y el japonés—”, pp.35-44 担当)。
- 2015 『スペイン語学概論』, 高垣敏博・監修, 菊田和佳子, 二宮哲, 西村君代・編, くろしお出版。共著。「第6章 動詞の叙法」(pp.77-91) 担当。
- 2015 『医療通訳・コーディネーターの育成: 大学教育カリキュラムの可能性』, 金川克子・編。共著。平成 24~26 年度科学研究補助金 (基盤研究 (B)) 研究成果報告書 (課題番号 24390479), 神戸市看護大学, 110Pp., (「単位互換講座「医療通訳・コーディネーター入門」についての報告」, pp.17-20 担当)。
- 2016 『現代スペインの諸言語の形態論についての対比的研究』, 福嶋教隆 (代表), 長谷川信弥, 浅香武和, 吉田浩美, 共著。平成 25~27 年度科学研究補助金 (基盤研究 (C)) 研究成果報告書 (課題番号 22520440), 神戸市外国語大学, 242Pp. (全体の 4 分の 1 を担当)。

【論文】

- 1975 「イスパニア語の条件文に関する一考察」, *Studium* 4, pp.81-90, 大阪外国語大学。
- 1976 「イスパニア語接続法に関する諸説の検討」, 『外国語教育』3, pp.10-20, 天理大学。
- 1977 「イスパニア語叙法と肯定・否定に関する一問題」, 『外国語・外国文学研究』1, pp.22-30, 大阪外国語大学。
- 1977 “Andrés Bello and the performative analysis”, *Nebulae* 3, pp.200-202, 大阪外国語大学。
- 1977 「イスパニア語接続法の独立文中における用法について」, 『外国語教育』4, pp.30-40, 天理大学。
- 1978 「イスパニア語アспект小史」, 『外国語・外国文学研究』2, pp.45-54, 大阪外国語大学。
- 1978 「イスパニア語接続法の感情動詞に導かれる用法について」, 『外国語教育』5, pp.25-37, 天理大学。
- 1978 “La aserción y el modo subjuntivo en español”, *Lingüística Hispánica* 1, pp.75-94, 関西スペイン語学研究会。
- 1979 “La modalidad de las cláusulas sustantivas en español”, *Lingüística Hispánica* 2, pp.63-84, 関西スペイン語学研究会。
- 1979, 1981 「イスパニア語接続法の名詞節中における用法」(1) 『外国語教育』6,

- pp. 45-56, (2) 『外国語教育』 7, pp. 58-72, 天理大学。
- 1981 「イスパニア語の文と節に関する一考察」, 『外国語・外国文学研究』 5, pp. 81-88, 大阪外国語大学。
- 1981 “La modalidad de las oraciones independientes y de las cláusulas sustantivas en español”, *Lingüística Hispánica* 4, pp. 63-84, 関西スペイン語学研究会。
- 1982 「イスパニア語接続法の独立文・名詞節中における用法について」, 『外国語教育』 8, pp. 17-25, 天理大学。
- 1982 “Frecuencia del subjuntivo en el español actual”, *Lingüística Hispánica* 5, pp. 47-72, 関西スペイン語学研究会。
- 1982 「イスパニア語接続法の統計的一考察」, 『神戸外大論叢』 33: 2, pp. 63-81, 神戸市外国語大学。
- 1983, 1984 「イスパニア語における関心の与格を伴う自動詞文について」, (上) 『神戸外大論叢』 34: 2, pp. 23-40, (下) 『神戸外大論叢』 35: 1, pp. 75-98, 神戸市外国語大学。
- 1983, 1984 “Oraciones intransitivas acompañadas de dativo ético en español”, (1) *Lingüística Hispánica* 6, pp. 67-89, (2) *Lingüística Hispánica* 7, pp. 23-54, 関西スペイン語学研究会。
- 1984 「イスパニア語接続法の頻度調査」, *Hispánica* 28, pp. 32-48, 日本イスパニヤ学会。
- 1984 “On the Latin and Spanish passive”, *Proceedings of the 8th Annual Meeting of the Kansai Linguistics Society*, pp. 6-14, 関西言語学会。
- 1985 “On the Spanish tough”, *Proceedings of the 9th Annual Meeting of the Kansai Linguistics Society*, pp. 1-8, 関西言語学会。
- 1985, 1988 “La construcción tough en español”, (1) *Lingüística Hispánica* 8, pp. 13-41, (2) *Lingüística Hispánica* 11, pp. 37-59, 関西スペイン語学研究会。
- 1986 「ロマンス語の tough 構文について」, 『ロマンス語研究』 19, pp. 61-70, 日本ロマンス語学会。
- 1986 「イスパニア語の使役文, 知覚文と文法関係」, 『外国学研究』 16, pp. 61-80, 神戸市外国語大学。

1986, 1988, 1994, 1995, 2016

「イスパニア語の tough 構文について」, (上)『神戸外大論叢』36:6, pp.75-103, (中)『神戸外大論叢』39:4, pp.61-84, (下の1)『神戸外大論叢』45:5, pp.37-48, (下の2)『神戸外大論叢』46:4, pp.1-14, (下の3)『神戸外大論叢』66:2, pp.111-129, 神戸市外国語大学。

1986, 1987

“Las relaciones gramaticales y su estudio en las oraciones causativas y de percepción en español”, (1) *Lingüística Hispánica* 9, pp.35-45, (2) *Lingüística Hispánica* 10, pp.59-76, 関西スペイン語学研究会。

1988 「Ignacio Bosque 博士の文法研究について」, *Hispánica* 32, pp.31-42, 日本イスパニヤ学会。

1989 “Sobre la construcción ‘el hecho de que + cláusula’”, (1) *Lingüística Hispánica* 12, pp.37-56, (2) *Lingüística Hispánica* 13, pp.19-34, 関西スペイン語学研究会。

1990 「el hecho de que 節について」, *Hispánica* 34, pp.97-112, 日本イスパニヤ学会。

1990 「イスパニア語の叙法対立に関する一試論」, 『神戸外大論叢』41:2, pp.51-66, 神戸市外国語大学。

1991 「イスパニア語モダリティ研究の最近の動向について」, 『神戸外大論叢』42:1, pp.1-14, 神戸市外国語大学。

1992 “Sintaxis y semántica del modo subjuntivo en español”, Universidad Complutense de Madrid 博士論文, ii + 268Pp.

1992 「「lo + 形容詞 + es que」構文における叙法選択について」, 『神戸外大論叢』43:7, pp.51-65, 神戸市外国語大学。

1993 「de ahí que 構文について」, 『神戸外大論叢』44:6, pp.1-22, 神戸市外国語大学。

1993 “Sobre algunos usos especiales del modo subjuntivo”, *Actas del Tercer Congreso de Hispanistas de Asia* (於東京), pp.84-90, Asociación Asiática de Hispanistas.

1994 “Sobre la construcción de ahí que”, *Lingüística Hispánica* 17, pp.1-36, 関西スペイン語学研究会。

1997 「接続法は何によって決まるか」, *Revista de Estudios Hispánicos de Kioto* 5, pp.9-23, 京都外国語大学。

1997a, b, 1999, 2000, 2001

「アメリカ大陸のイスパニア語における叙法について」, (1)『神戸外大論叢』48:3, pp.65-76, (2)『神戸外大論叢』48:7, pp.55-70, (3)『神戸外大論叢』50:3, pp.97-112, (4)『神戸外大論叢』51:4, pp.1-17, (5)『神戸外大論叢』52:5, pp.143-153, 神戸市外国語大学。

1998, 2004

「aunque 節中の叙法について」, (1)『神戸外大論叢』49:2, pp.29-43, (2)『神戸外大論叢』55:6, pp.111-131, 神戸市外国語大学。

2001 “El modo verbal en el español de América”, 『西語西文研究』21, pp.203-213, 韓国西語西文学会。

2001 「『スペイン語記述文法』における叙法の取り扱いについて」, 『ロマンス語研究』34, pp.67-76, 日本ロマンス語学会。

2001 “En busca del valor del modo subjuntivo (desde el punto de vista de la lingüística japonesa)”, *Hispanica Polonorum* 3, pp.102-113, Lodz, Poland.

2001 “El modo subjuntivo en el español de América”, *Lingüística Hispánica* 24, pp.79-92, 関西スペイン語学研究会。

2002 「スペイン語と日本語のモダリティの対照について」, 『日本語学』21:2, pp.68-76, 明治書院。

2002 「イスパニア語の「～ということ」節における叙法選択について」, 『神戸外大論叢』53:6, pp.1-25, 神戸市外国語大学。

2003 「スペイン語と日本語の主題の対照研究の動向」, *Clave* 1, pp.48-58, 対照研究セミナー, 神戸市外国語大学。

2003 「イスパニア語接続法の教育方法について」, 『神戸外大論叢』54:7, pp.101-120, 神戸市外国語大学。

2005 “Tema en español”, *Moenia* 11, pp.229-248, Universidad de Santiago de Compostela.

2006 「イスパニア語の「que + 接続法」単文について」, 『神戸外大論叢』57:7, pp.57-75, 神戸市外国語大学。

2006 “Problemas del hispanismo japonés —nuevas perspectivas”, *Lingüística Hispánica* 29, pp.7-16, 関西スペイン語学研究会。

2007 「イスパニア語の感情を表す語句に導かれる接続法について」, 『神戸外大論叢』58:3, pp.53-72, 神戸市外国語大学。

2008 「el hecho de que 節中の叙法に関する通時的考察」, 『神戸外大論叢』59:2, pp.15-30, 神戸市外国語大学。

- 2008 “The mood in the appositive clause preceded by *el hecho de que* in Spanish”, *Lingüística Hispánica* 31, pp. 1-22, 関西スペイン語学研究会。
- 2009 「イスパニア語に翻訳された日本文学に関する一考察」, 『神戸外大論叢』 60 : 1, pp. 65-83, 神戸市外国語大学。
- 2010 「creer を主動詞とする疑問文の叙法選択の地域差について」, 『神戸外大論叢』 61 : 7, pp. 27-45, 神戸市外国語大学。
- 2011 「スペイン王立学士院の叙法の取り扱いについて」, 『神戸外大論叢』 62 : 4, pp. 7-20, 神戸市外国語大学。
- 2011 “Las expresiones de rol en español. Un estudio contrastivo con el japonés”, *Cuadernos CANELA* 23, pp. 9-26, Confederación Académica Nipona, Española y Latinoamericana.
- 2011 「スペイン語の主題に関する一考察 —日本語との対照を通じて—」, 『ロマンス語研究』 44, pp. 11-20, 日本ロマンス語学会。
- 2011 “Sobre la variación geográfica de la alternancia modal asociada a la interrogación”, *Actas del VII Congreso Internacional de la Asociación Asiática de Hispanistas* (於北京), pp. 232-242, Asociación Asiática de Hispanistas.
- 2012 「スペイン語の「役割語」—日本語との対照研究—」, *Clave* 2, pp. 70-86, 対照研究セミナー, 神戸市外国語大学。
- 2012 “Mario Vargas Llosa, el “inductor” en el Capítulo 25 de la *NGLE*”, *Cuadernos del observatorio de la lengua española en Japón* 1, pp. 38-45, Instituto Cervantes・在日スペイン大使館・京都外国語大学。
- 2013 「研究ノート：スペイン語の前置詞概観 —a と de を中心に—」, 『ロマンス語研究』 46, pp. 35-46, 日本ロマンス語学会。
- 2013 “¿Existe el modo subjuntivo en japonés?”, *Actas del Primer Congreso del Español y la Cultura Hispánica en Japón*, pp. 222-239, Instituto Cervantes de Tokio.
- 2013, 2014
「日西モダリティ対照研究史」, (1)『神戸外大論叢』63:3, pp. 3-11, (2)『神戸外大論叢』 64 : 5, pp. 3-17, 神戸市外国語大学。
- 2014 “Una ojeada a la traducción de la literatura japonesa al español por Antonio Cabezas García”, 『スペイン語世界のことばと文化』 2014 年版, pp. 83-102, 京都外国語大学。
- 2015 「日本語に接続法は存在するか?」, 『神戸外大論叢』 65 : 3, pp. 1-25, 神戸市外国語大学。

- 2015 「日本文学のスペイン語訳についての一試案」,『愛知県立大学文字文化財研究所紀要』1, pp.133-152, 愛知県立大学。
- 2015 “Pasado, presente y futuro del subjuntivo en español”, *Actas del Segundo Congreso del Español y la Cultura Hispánica en Japón*, pp. 45-61, Instituto Cervantes de Tokio.
- 2017 「スペイン語の2つの接続法過去について」,『ロマンス語研究』50, 日本ロマンス語学会（印刷中）。

【書評】

- 1979 「Violeta Demonte, *La subordinación sustantiva*, Madrid, Cátedra, 1977」,『外国語教育』6, pp.90-96, 天理大学。
- 1982 「Guillermo Rojo, *Cláusulas y oraciones*, Universidad de Santiago de Compostela, 1978」,『天理大学学報』133, pp.93-106。
- 1983 「Ángel Manteca Alonso-Cortés, *Gramática del subjuntivo*, Madrid: Cátedra, 1981」, *Hispanica* 27, pp.165-169, 日本イスパニヤ学会。
- 1985 「Paulette Levy Podolsky, *Las completivas objeto en español*, El Colegio de México, 1983」, *Hispanica* 29, pp.113-117, 日本イスパニヤ学会。
- 1986 「Emma Martinell Gifre, *El subjuntivo*, Madrid: Coloquio, 1985」, *Hispanica* 30, pp.123-126, 日本イスパニヤ学会。
- 1989 「Noam Chomsky, *Language and Problems of Knowledge*, Cambridge: The MIT Press, 1988」, *Hispanica* 33, pp.215-219, 日本イスパニヤ学会。
- 2001 「Ignacio Bosque & Violeta Demonte 編 *Gramática descriptiva de la lengua española*, 第49章 Modo y modalidad. El modo en las subordinadas sustantivas, 第50章 El modo en las subordinadas relativas y adverbiales, Espasa, 1999」, *Anexo 1 de Lingüística Hispánica*, pp. 80-88, 関西スペイン語学研究会。
- 2002 「Frank Robert Palmer, *Mood and Modality*, 2nd ed., Cambridge University Press, 2001」, *Hispanica* 46, pp.130-134, 日本イスパニヤ学会。
- 2003 「Ignacio Bosque & Violeta Demonte 編 *Gramática descriptiva de la lengua española*, 第64章 Las funciones informativas: Tema y foco, Espasa, 1999」, *Anexo 2 de Lingüística Hispánica*, pp.120-131, 関西スペイン語学研究会。
- 2006 「Martin Hummel, *El valor básico del subjuntivo español y románico*,

- Cáceres: Universidad de Extremadura, 2004」, *Hispanica* 50, pp. 189–193, 日本イスパニヤ学会。
- 2006 「Ignacio Bosque & Violeta Demonte 編 *Gramática descriptiva de la lengua española*, 第 59 章 Las construcciones concesivas y adversativas, Espasa, 1999」, *Anexo 3 de Lingüística Hispánica*, pp. 145–155, 関西スペイン語学研究会。
- 2008 「Ignacio Bosque & Violeta Demonte 編 *Gramática descriptiva de la lengua española*, 第 60 章 Los actos de habla. Las oraciones imperativas, Espasa, 1999」, *Anexo 4 de Lingüística Hispánica*, pp. 195–201, 関西スペイン語学研究会。
- 2010 「Aoife Ahern, *El subjuntivo: contextos y efectos*, Madrid: Arco / Libros, 2008」, *Hispanica* 54, pp. 233–237, 日本イスパニヤ学会。
- 2010 「Real Academia Española & Asociación de Academias de la Lengua Española, *Nueva gramática de la lengua española*, 第 25 章 El verbo (III). El modo, Espasa, 2009」, *Anexo 5 de Lingüística Hispánica*, pp. 299–314, 関西スペイン語学研究会。
- 2012 「黒田龍之助『ことばは変わる』, 白水社, 2012」, 『英語教育』61:3, p. 94, 大修館書店。
- 2015 「Ignacio Bosque & Violeta Demonte 編 *Gramática descriptiva de la lengua española*, Introducción, Espasa, 1999. Real Academia Española & Asociación de Academias de la Lengua Española, *Nueva gramática de la lengua española*, Prólogo, Espasa, 2009」, *Anexo 6 de Lingüística Hispánica*, pp. 20–21, 206–207, 関西スペイン語学研究会。

【辞書, 事典】

- 1990 『現代スペイン語辞典』, 宮城昇, 山田善郎・編, 白水社。共著 (24 分の 1 担当)。
- 2009 『事典 世界のことば 141』, 梶茂樹, 中島由美, 林徹・編, 大修館書店。共著 (「105. スペイン語」, pp. 428–431 担当)。
- 2011 『スペイン文化事典』, 川成洋, 坂東省次・編, 丸善。共著 (「日本におけるスペイン語教育」, pp. 584–585 担当)。
- 2015 『スペイン語大辞典』, 山田善郎, 吉田秀太郎, 中岡省治, 東谷穎人・監修, 白水社。共著 (37 分の 1 を担当)。

【教科書，入門書】

- 1990 『新世代のスペイン語 入門編』，くろしお出版。
- 1993 『新世代のスペイン語 応用編』，くろしお出版。
- 1998 『NHK 初めてのスペイン旅行会話』，日本放送出版協会。
- 1999 『コミュニケーションのためのスペイン語』，芸林書房。
- 2000 『まるごと覚えよう NHK スタANDARD 40 スペイン語』，日本放送出版協会。
- 2002 『スペイン語圏3億万人と話せる くらべて学ぶスペイン語』，朝日出版社。
- 2004 『スペイン語の贈り物』，現代書館。
- 2005 『生き活きスペイン語』，朝日出版社。
- 2007 『ニューエクスプレス スペイン語』，白水社。
- 2008 『DVD+CD 付 動く！スペイン語』，朝日出版社。
- 2009 『スペイン語の宝』，同学社。
- 2010 『DVD 付 愛でる！スペイン語』，朝日出版社。
- 2010 『CD ブック 基礎徹底マスター！ スペイン語練習ドリル』，共著（Margarita Nakagawa と），日本放送出版協会。
- 2012 『気持ち伝わる！ スペイン語リアルフレーズ BOOK』，研究社。
- 2013 『ミニマム・スペイン語』，第三書房。
- 2014 『4コマ・スペイン語 初級』，朝日出版社。
- 2015 『4コマ・スペイン語 中級』，共著（Juan Romero Díaz と），朝日出版社。

【放送講座】

- 1993, 1994, 1997, 2004, 2009, 2015 年度
NHK ラジオスペイン語講座講師・テキスト執筆。
- 1998, 1999, 2000, 2001, 2002, 2006, 2008, 2012, 2013, 2016 年度
NHK テレビスペイン語講座講師・テキスト執筆。
- 2014 Universidad Nacional de Educación a Distancia（スペイン放送教育大学）テレビ講座，ラジオ講座出演。

【学会発表】

- 1976 「Andrés Bello と遂行的分析」，関西言語学会第1回大会，於大阪外国語大学。
- 1983 「ラテン語とスペイン語の受動について」，関西言語学会第8回大会，於大阪外国語大学。
- 1983 「現代イスパニア語接続法の使用頻度」，日本イスパニヤ学会第29回大会，於南山大学。

- 1984 「イスパニア語の tough 構文について」, 関西言語学会第 9 回大会, 於神戸大学。
- 1985 「ロマンス語の tough 構文について」, 日本ロマンス語学会第 22 回大会, 於早稲田大学。
- 1989 「el hecho de que 構文について」, 日本イスパニヤ学会第 35 回大会, 於鹿児島経済大学。
- 1992 「イスパニア語の敬語について」, 日本イスパニヤ学会第 38 回大会, 於神田外語大学。
- 1992 “Sobre algunos usos especiales del modo subjuntivo”, Congreso de Hispanistas de Asia, 於清泉女子大学。
- 1993 「「のだ」と es que」, 日本語とスペイン語の対照言語学的研究公開研究会, 於国立国語研究所。
- 1993 「de ahí que 構文について」, 日本イスパニヤ学会第 39 回大会, 於摂南大学。
- 1997 “Jabón y šabon”, 日本ロマンス語学会 30 周年記念国際シンポジウム, 於早稲田大学。
- 1999 「日西モダリティ対照研究序説」, 日本語とスペイン語の対照言語学的研究公開研究会, 於国立国語研究所。
- 2000 「『スペイン語記述文法』における叙法の取り扱いについて」, 日本ロマンス語学会第 38 回大会, 於東京大学。
- 2000 “Sobre los modos verbales en la *Gramática descriptiva*”, Primer Congreso Coreano-Japonés de la Lingüística Hispánica, 於釜山外国語大学, 大韓民国。
- 2000 「aunque に導かれる叙法について」, 日本イスパニヤ学会第 46 回大会, 於東京大学。
- 2001 “El modo verbal en el español de América”, Primer Congreso Internacional de la Asociación Coreana de Hispanistas, 於国立全北大学, 大韓民国。
- 2002 “Un pequeño informe sobre la selección del modo —con especial referencia a las cláusulas factivas—”, 日本イスパニヤ学会第 48 回大会, 於東京外国語大学。
- 2004 「接続法の教授法について」, 日本イスパニヤ学会第 50 回大会, 於南山大学。
- 2008 “Asociación Japonesa de Hispanistas en el marco del hispanismo asiático”, Seminario Presente y Futuro del Español en Japón, 於京都外国語大学。

- 2008 “The mood in the appositive clause preceded by *el hecho de que* in Spanish”, Oxford-Kobe Seminars, The 4th Linguistic Seminar, Kobe Institute.
- 2010 「スペイン語の主題に関する一考察 ―日本語との対照を通じて―」, 日本ロマンス語学会第 48 回大会, 於慶應義塾大学。
- 2010 “Sobre la variación geográfica de la alternancia modal asociada a la interrogación”, VII Congreso Internacional de la Asociación Asiática de Hispanistas, 於北京外国語大学, 中華人民共和国。
- 2011 “La variación geográfica de la alternancia modal en las oraciones interrogativas de creencia”, XVI Congreso Internacional de la Asociación de Lingüística y Filología de América Latina, Universidad de Alcalá.
- 2011 “Mario Vargas Llosa, el “inductor” en el Capítulo 25 de la *NGLE*”, Primer Foro del Observatorio de la Lengua Española en Japón, 於京都外国語大学。
- 2012 「スペイン語の前置詞概観 ―de を中心に―」, 日本ロマンス語学会第 50 回大会, 於上智大学。
- 2012 “Las expresiones de rol: un estudio contrastivo entre el español y el japonés”, XIX Simposio de la Sociedad Española de Literatura General y Comparada, Universidad de Salamanca.
- 2012 「「西製英語」に関する一考察」, 日本言語学会第 145 回大会, 於九州大学。
- 2013 “¿Existe el modo subjuntivo en japonés?”, Primer Congreso del Español y la Cultura Hispánica en Japón, Instituto Cervantes de Tokio.
- 2015 “Indicativo y subjuntivo. Reglas de uso”, XXV Congreso de la Confederación Académica Nipona, Española y Latinoamericana, 於南山大学。
- 2015 “Pasado, presente y futuro del subjuntivo en español”, Segundo Congreso del Español y la Cultura Hispánica en Japón, Instituto Cervantes de Tokio.
- 2016 「スペイン語の 2 つの接続法過去について」, 日本ロマンス語学会第 54 回大会, 於九州大学。

【講演】

- 1991 “La imagen de España en Japón”, Conferencia Expo Sevilla, Pabellón de España, Sevilla.

- 1992 “Sobre los estudios del español en Japón”, Conferencia especial, Universidade de Santiago de Compostela.
- 1996 “El español y el japonés”, Conferencia especial, Universidade de Santiago de Compostela.
- 1996 「シャボンとハボン」, 関西日本スペイン協会講演会, 於クラブ関西。
- 2000 「Sobre las comparaciones estereotipadas —スペイン語学への招待」, 南山大学特別講演, 於南山大学。
- 2005 “Problemas del hispanismo japonés — Nuevas perspectivas —”, Cultura española y modernidad: Activo económico (愛知万博スペインパビリオン主催講演会), 於南山大学。
- 2007 “Enseñanza y estudios de la lengua española en Japón”, Encuentro de Hispanistas Asiáticos, Fundación Campus Comillas, Ayuntamiento de Comillas, Comillas.
- 2011 「スペイン語の「役割語」」, 関西日本スペイン協会講演会, 於シェラトン都ホテル大阪。
- 2011 “Las expresiones de rol en español. ¿Cómo se traducen los *mangas* al español?”, XXIII Congreso de la Confederación Académica Nipona, Española y Latinoamericana, 於京都外国語大学。
- 2013 “La NHK y el español”, 「スペイン語文化研究者との出会い」第2回講演会, Instituto Cervantes de Tokio.
- 2013 「日本文学をスペイン語に訳すときの問題点 —人称, 数, 性, 話し手など—」, 愛知県立大学特別講演, 於愛知県立大学。
- 2014 “Funcionamiento de las universidades japonesas y su relación con las empresas”, Conferencia especial, Universidad Nacional de Educación a Distancia, Campus Segovia, Segovia.
- 2015 「スペイン語の役割語」, 関西外国語大学公開講座, 於関西外国語大学。
- 2017 「スペイン語 vs. 日本語」, 神戸市外国語大学最終講義, 於神戸市外国語大学。

【文学紹介・一般向け読み物】

- 1979 「イスパノアメリカ現代短編小説紹介(1) マリオ・ベネデッティ「予算」」, 『外国語・外国文学研究』3, pp. 43-51, 大阪外国語大学。
- 1980 「イスパノアメリカ現代短編小説紹介(2) H. A. ムレナ「騎兵隊大佐」」, 『外国語・外国文学研究』4, pp. 95-103, 大阪外国語大学。
- 1981 「イスパノアメリカ現代短編小説紹介(3) M. A. アストゥリアス「刺青女

- の言い伝え」,『外国語・外国文学研究』5, pp. 103-109, 大阪外国語大学。
- 1982 「イスパノアメリカ現代短編小説紹介(4) フアン・ルルフォ「俺たちは土地を貰った」他」,『外国語・外国文学研究』6, pp. 87-99, 大阪外国語大学。
- 1981 「辞書の話」,『テレビスペイン語講座』4・5月号, 日本放送出版協会。
- 1991 「世界のことば10 スペイン語」,『地理月報』6月号, 二宮書店。
- 1993 「スペイン人と日本語」「スペイン人と日本文学」「スペイン人と日本文化」,『ラジオスペイン語講座』4~6月号, 日本放送出版協会。
- 1994-1995
「スペイン語文法 Q & A」(1)~(12),『ラジオスペイン語講座』4~3月号, 日本放送出版協会。
- 1994 “El idioma mágico del Sol Naciente”, *Diario 16*, 10月22日, p. 4, Madrid.
- 1995-1996
「スペイン語の世界」(1)~(12),『テレビスペイン語会話』4~3月号, 日本放送出版協会。
- 1996-1997
「スペイン語と日本語」(1)~(12),『テレビスペイン語会話』4~3月号, 日本放送出版協会。
- 1997-1998
「からだで覚えるスペイン語」(1)~(12),『ラジオスペイン語講座』4~3月号, 日本放送出版協会。
- 1998 「リレー講座スペイン語学最前線(12) 日本語との対照」,『テレビスペイン語会話』3月号, 日本放送出版協会。
- 2001 「チャレンジコーナー」(1)~(6),『言語』1~6月号, 大修館書店。
- 2002 「スペインのクリスマス」,『言語』12月号, pp. 4-5, 大修館書店。
- 2002 「スペインのキャンパスの四季」,『大学と学生』454, pp. 46-51, 文部科学省。
- 2003-2004
「スペイン語会話の極意」(1)~(12),『テレビスペイン語会話』4~3月号, 日本放送出版協会。
- 2004-2005
「その時スペイン語は動いた!」(1)~(12),『テレビスペイン語会話』4~3月号, 日本放送出版協会。
- 2005 “Preámbulo a *La mujer Sakura*”, Mariam Budia, *Teatro del desarraigo* (2), Editorial Fundamentos, pp. 17-20, Madrid.

2005-2006

「アミー語スペイン語」(1)～(12), 『テレビスペイン語会話』4～3月号, 日本放送出版協会。

2006-2007

「ビジュアルで覚えよう! スペイン旅行単語帳」(1)～(6), 『テレビスペイン語会話』10～3月号, 日本放送出版協会。

2008 「新しい語学のすすめ スペイン語」, 『言語』4月号, pp. 34-37, 大修館書店。

2014 “Funcionamiento de las universidades japonesas y su relación con las empresas”, *El Adelantado de Segovia*, 5月7日, p. 2, Segovia.

2015-2016

「スペイン語で読むJ文学名作選」(1)～(6), 『まいにちスペイン語』10～3月号, NHK出版。

2016 「まいにちスペイン語講師対談」(1)～(3) (高垣敏博氏との対談), 『まいにちスペイン語』4～6月号, NHK出版。